

# The best relationship

第二学年通信 No 25

～最高の仲間たち～



2018,6,13.



## 5日間の職場体験活動 事業所アンケートより

中学2年生が地域で就業体験する「トライやる・ウィーク」は8日が最終日。社会に飛び出した約2500人が、91%の多彩な

仕事場で多くのことを学んだ。あちこちで中学生が活躍する姿を見た人も多いのでは。



## 働く楽しさを学んだ

プロの迫力や考え 間近で実感

（関係者より）

「トライやる・ウィーク」を通じて、中学生が社会で働く姿を見て、大変さや楽しさを実感している。また、地域の方のサポートも大変ありがたかった。今後もこのような活動が継続してほしい。

### 活発に交流

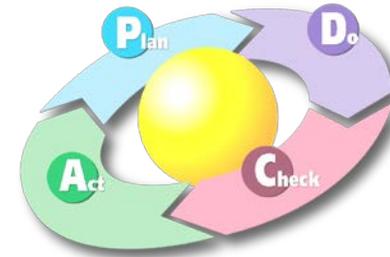
### 早い成長、

「トライやる・ウィーク」を通じて、中学生が社会で働く姿を見て、大変さや楽しさを実感している。

「トライやる・ウィーク」について、感想などお気づきの点があればご記入ください

- ・地域の方の暖かい目に見守られながらの「トライやる・ウィーク」だと感じました。高齢の方、ヤングママ等が「頑張れよ」と声をかける姿は、良好なコミュニティーの原点です。今後の発展、継続を望みます。
- ・とてもいい経験だと思います。仕事をする大変さを知り、大変だけど楽しさもある！ということを知る機会は、大切な時間ではないでしょうか…。

- ・「トライやる・ウィーク」が始まり21年が経過し、事業所・家庭・学校の意識も変化してきている。プラスのPDCAがまわっていればよいが、そうでないのであれば、それはそれで再考しなければいけない。



\*PDCA …Plan (計画) → Do (実行)  
→ Check (評価) → Act (改善)  
この4段階を順次行って1周したら、最後のActを次のPDCAサイクルにつなげ、1周ごとに各段階のレベルアップを目指す。

- ・5日間は本当にあつという間でしたが、生徒さんの成長ぶりにはいつも感動しています。今回は一人だけの受け入れしかできませんでしたが、一人だけなのに、がんばって大人たちに囲まれて、やって下さったと思います。少しでも生徒さんの将来に向けてや働くことの大変さを知ったり、ご両親への感謝の思いを持つなどにお役に立てたら良いなあと思います。ですが、本当に受け入れは大変です。
- ・4名の生徒さんをお預かりし、こちらも改めて利用者様との関わりが必要なことを再認識させていただきました。  
お孫の立場的な役割をしっかりと担っていただき、心より感謝申し上げます。

## 保護者アンケートより No1

I. 次の1～3について、『そう思う』と感じるもの全てに○印を。（複数可）

- 1 「トライやる・ウィーク」を体験する中で、お子さんとの会話がふえた。
- 2 「トライやる・ウィーク」の活動を通して、我が子への見方が変わった。
- 3 「トライやる・ウィーク」のような活動の機会があれば、また参加させたい。

